



株式会社LIHOライジング様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年3月5日（木）、新居浜支店取引先 株式会社LIHO ライジング（愛媛県新居浜市 代表取締役 李 向輝）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、株式会社LIHO ライジングは、『太陽光発電設備の自社施工容量増加』をSPTs（※2）に定めました。当行はお客様の企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様のSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 株式会社LIHO ライジング
所在地 愛媛県新居浜市大生院 1830-1
業種 電気業・太陽光設備施工

【サステナブルな取組み】

当社は、再生可能エネルギーに特化した電気工事会社として2013年に設立いたしました。「太陽の力を地域の力へ」を合言葉に住宅用から産業用、メガソーラーまで数多くの設置を行ってきました。「CO₂削減」をさまざまな業界の方々と共に考え、よりよい方向へ向かうべく、日々業務に邁進しています。今後は、自家消費太陽光発電、蓄電システム、EV化に向けての充電設備の拡充等を通じて「持続可能な社会」に貢献すべく更なる成長をめざしてまいります。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



13 気候変動に
具体的な対策を



2. SPTsについて

【設定項目】太陽光発電設備の自社施工容量増加

【対象期間】2026年11月期から2030年11月期までの各期中

以上